

2019年度保護者評価

回収率

ばら:15/25 60%

さくら:13/24 54%

すみれ:8/15 53%

【評価基準】

- A 十分達成されている（おおむね80%以上）
- B ほぼ達成されている（60%～80%くらい）
- C 取り組まれているが成果が十分でない（40%～60%くらい）
- D 取り組みが不十分である（40%以下）

評価項目				ばら	さくら	すみれ
1	子どもは幼稚園に行くのを楽しみにしている。	A	A	A		
2	子どもたちは安心して自分の思いを出し、元気に遊んでいる。	B	A	A		
3	友だちと一緒に遊んだり友だちの遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの楽しさを味わっている。	A	A	A		
4	遊びや集団生活に必要な決まりを知り、守ろうとする態度が育ってきている。	A	A	B		
5	様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などが育ってきている。	A	A	A		
6	自ら遊びを作り出す楽しさを味わい、幼稚園生活を楽しんでる。	A	A	A		
7	子どもは遊びの楽しさや達成感を味わい、自信をもって行動できるようになってきた。	B	A	B		
8	集団の中で、一人ひとりの幼児が自己を発揮し、互いに力を生かし合いながら、共に学び合う様子が見られた。	B	A	B		
9	学級の中で幼児一人ひとりが大切にされている。	B	A	A		
10	人に対する信頼感や思いやりの気持ち、自己抑制力などが育ってきている。	B	A	B		
11	幼児は、家庭や近所の人、教職員などによくあいさつをしている。	B	A	B		
12	幼児はしっかり体を動かし、体力が向上したり、たくまさが育ったりしてきている。	B	A	B		
13	生命を尊重する心や自然を大切にできる気持ちがよく育つような取り組みがされていた。	A	A	A		
14	幼稚園は一人ひとりの幼児の育ちを保護者に伝えている。	B	A	B		
15	幼稚園は保護者が様々な幼児と関わる機会を作り、幼児の発達などに気付く機会を作っている。	B	A	B		
16	幼稚園は悩みや相談に親身になって対応してくれる。	B	A	A		
17	保護者同士よく挨拶し、親しく交流できている。	B	A	A		
18	母の会活動は活発に行われ、保護者は感心が高く協力的である。	B	A	A		
19	教育方針や指導の重点は、幼児や家庭・地域の実態にあったものだと思う。	B	B	B		
20	幼稚園は教育目標や指導の重点について分かりやすく伝えている。	B	A	A		
21	幼稚園は教育目標や指導の重点について分かりやすく伝えている。	B	A	B		